

砺波市立庄東小学校校下(児童・園児)

●実施状況

砺波市安川地内の「般若ほたるの里」の農業用排水路で、庄東小学校校下の児童・園児、保護者ら約30名が参加し水路の水質調査やタモ網を使って水生生物の捕獲調査を行いました。

市の水辺空間整備事業を活用したこの排水路は、水路幅1m、底に石が点在し水位は深い所で膝下程度で、一見したところ生き物の姿は見当たりませんでした。子どもたちは何度も川底まで繰り返し網を入れ、やご、あぶらはや、カワニナなど予想以上に多くの生物が生息していることが分かりました。

その後、公民館で講師から生き物の生態等の説明を聴き、この活動で身近にある水路の様子が解り、自然や生き物に楽しくふれあうことができました。

場 所 : 砺波市安川地内
(般若ほたるの里の農業用排水路)

実 施 日 : 平成26年10月18日(土曜日)

参 加 者 : 庄東小学校校下他の児童・園児 19人
保護者 10人
講師 小学校教員 森田誠氏
般若ほたるの里・せせらぎづくり協議会5人
砺波市土地改良区職員 4人
県職員 4人

活動内容: ・水質調査(パックテストpH,GOD)、捕獲調査
・観測及び記録
・捕獲生物の説明
・農業用施設等の役割説明

捕獲生物: やご、あぶらはや、カワニナ、ゲンゴロウ
ケラ、ヒル、タガメ、アマガエル、エビ
トノサマガエル



●参加児童の感想

〔1年生 男子児童〕

ゲンゴロウをみつけて
よかったです。川の中
には行ってみつけました。

〔2年生 男子児童〕

タモですくったときに、
生き物がいるかどうか
しらべたところがおもしろ
かったです。

砂のところをすくったら
出てきました。

〔2年生 男子児童〕

ぼくは、こんなのとつた
のははじめてです。

とくに貝がすごいです。
貝は動くかと思ったら
本当に動きました。